

銭湯業 同郷者団体の結束について

関東・関西で銭湯業を営む人々は、親睦と相互扶助を目的に同郷者団体を結成し、昭和戦前期には能登出身者たちで結成された団体は、当地での業界団体の筆頭ともなり、都会の人々の生活を支えた。故郷の多くの若者たちは都会の親族や知人を頼って一人前の銭湯経営者を目指し、同郷者団体会員数は連鎖的に増えていった。

全国の同郷者団体は、戦後、石川県人会員に加入して、県人同志の親睦提携を深めてきたが、その中で能登においては関西の銭湯経営者や豆腐製造業者らが中心となる「**大阪能登互助会**」の結束が強い。

関西石川県人連合会	大阪加賀浴友会(9団体)	大阪北友会 加賀親友会 諏訪会 小松銀窓会 柴山親友会 向友会 大阪日末会 潮津会* 加賀浴親会	大阪能登互助会(21団体)	親友会・能登親友会・大阪ふるさと会・ 能親会 ・友愛会・ 浴進会 ・御祖会・柳和会・ 良川会 ・黒氏会・ 一青能親会 ・能登部睦会・ 朋友会 ・ 親盛会 ・ 協和会 ・ 春友会 ・ 花友会 ・ 北友会 ・ 滝尾会 ・ 十八会 ・ 能和会	加能親友会 関西石川県高松会 吹田市石川県人会 白山会 東大坂石川県人会 関西松任会 大阪穴水会
	※2000年の構成。 ※潮津会は関西石川県人連合会に未加入。	※1994年の構成。構成員 760人。 ※赤字と若杉会は、昭和62年に「大坂とりや会」を結成。		※2000年の構成。	

〔大阪能登互助会の結成〕

昭和27年(1952)に結成。母体は大正6年(1917)に細川仙之助(一青出身)によって創設された「能友会」。初代会長は明治35年(1902)、同郷の仙之助を頼って上阪した角屋増太郎で、豆腐製造業や食堂、銭湯経営を転業した。本会の構成員は羽咋郡、鹿島郡周辺地域から成っている。



角屋増太郎(享年80歳)
明治22年～昭和44年



〔鳥屋町民憲章碑(昭和61年10月)裏面〕

中能登町ふるさと創修館(一青)の庭に建つ憲章碑は、能友会を筆頭に大阪で結成された旧鳥屋町ゆかりの同郷者団体(15団体)によって寄附された。碑面には15の団体名が記されている。

〔関東 同郷者団体と銭湯経営者 ～戦前・戦後～〕

関東の銭湯経営者らでつくる同郷者団体については、昭和54年『加能人芳名録』「全国石川県人会一覧」によると、久江出身でホテルダイエー(株)社長の大湯栄三が会長を務める「東京浴親会」がおり、その他、団体の業種が定かではないが「東京鳥屋町人会(会長・宿谷太郎)」「東京久江会(会長・大湯栄三)」「御祖会(副会長・山田喜八郎)」が存在する。

戦前の同郷者団体については、中能登町久江の久氏比古神社鳥居の寄進集団「東京横浜楽心会」がいる。神社鳥居が大正11年(1922)で、前述した戦後の県人会名簿に見られる団体とどのようにつながるかは今後の課題だが、前述した東京浴親会会長の大湯栄三は、久氏比古神社に昭和4年(1926)12月、狛犬を寄進したメンバーの一人で、鳥居寄進者No.21大湯栄二及び大湯栄一とは関係者の可能性がある。

〈久江 大正11年(1922)建立 久氏比古神社鳥居寄進者(東京横浜楽心会)〉

No.	刻銘位置	氏名	銭湯屋号	銭湯所在地	No.	刻銘位置	氏名	銭湯屋号	銭湯所在地
1	右柱・上段	道具又右衛門	金春湯	東京市芝区西応寺町	28	左柱・上段	中村宇太郎	利世館	横浜市中区伊勢佐木町
2	右柱・上段	小川安太郎	五色湯	東京市浅草区玉姫町	29	左柱・上段	下木吉太郎	香取湯	東京府南葛飾郡亀戸町
3	右柱・上段	門作太郎	門の湯	東京市本所区松井町	30	左柱・上段	澤井祐三	澤井湯	東京市深川区西平井町
4	右柱・上段	門久吉	栄久館	横浜市中区蒔田町	31	左柱・上段	大橋金造	玉の湯	東京市京橋区東湊町
5	右柱・上段	富山富男	越の湯	横浜市中区富士見町	32	左柱・上段	式守豊二郎	弁天湯	東京府豊多摩群和田堀町
6	右柱・上段	小川庄太郎	吉の湯	東京府豊多摩群淀橋町	33	左柱・上段	小澤太一郎	鶴巻湯	東京市牛込区早稲田鶴巻町
7	右柱・上段	中江せつ	-	-	34	左柱・上段	門勝二	(請負業)	横浜市中区千歳町
8	右柱・上段	中村清助	-	-	35	左柱・上段	松本五平	和泉湯	東京府荏原郡世田谷町
9	右柱・上段	小川栄太郎	朝日湯	東京市深川区西六軒堀町	36	左柱・上段	田中善吉	八幡湯	東京府荏原郡馬込町
10	右柱・上段	益田宗太郎	-	-	37	左柱・上段	中村隆	大黒湯	東京市神田区松枝町
11	右柱・上段	式守蜜太郎	草津湯	東京市深川区牡丹町	38	左柱・上段	西願弘祐	五色湯	東京府北豊島郡三河島町
12	右柱・上段	道具作太郎	金春湯	東京市本所区古石場町	39	左柱・上段	高柳善次	宝楽泉	東京府北豊島郡尾久町
13	右柱・上段	山本勇吉	鶴の湯	東京市芝区本島	40	左柱・上段	谷口正造	-	-
14	右柱・上段	山本作太郎	田中湯	東京市芝区三田	41	左柱・上段	石田宇太郎	羽沢湯	横浜市中区西戸部町
15	右柱・下段	小西嘉吉	-	-	42	左柱・下段	大湯栄蔵	大澤湯	東京府豊多摩郡渋谷町
16	右柱・下段	丹波金蔵	-	-	43	左柱・下段	薄清	東湯	東京市深川区東町
17	右柱・下段	門徳太郎	-	-	44	左柱・下段	門久七	モスリン湯	東京府南葛飾郡亀戸町
18	右柱・下段	山本太郎次	-	-	45	左柱・下段	飯川英次	富士見湯	東京府荏原郡世田谷町
19	右柱・下段	松田重作	-	-	46	左柱・下段	森口甚松	-	-
20	右柱・下段	松田彦治	鶴の湯	東京府南葛飾郡高砂町	47	左柱・下段	下木信一	『昭和4年浴場名鑑』によれば、下木新一は東京府南葛飾郡亀戸町で「貝州湯」を営んでいる。名鑑は誤記カ。	
21	右柱・下段	大湯栄二	『昭和4年浴場名鑑』によれば大湯栄一は東京市深川区清澄町で「山田湯」を営んでいる。栄二とは関係者カ。		48	左柱・下段	前田八太郎	平和湯	東京府北豊島郡三河島町
22	右柱・下段	山本可三	昭和湯	東京府南葛飾郡高砂町	49	左柱・下段	上井一二	松の湯	東京府南葛飾郡高砂町
23	右柱・下段	大湯佐二	-	-	50	左柱・下段	式守金蔵	-	-
24	右柱・下段	上井佐吉	-	-	51	左柱・下段	山本友一	-	-
25	右柱・下段	久島力松	亀の湯	東京市深川区黒江町	52	左柱・下段	冨田信一	-	-
26	右柱・下段	山本栄次	-	-	53	左柱・下段	森田多作	大和湯	東京府豊多摩郡中野町
27	右柱・下段	大湯利吉	『昭和4年浴場名鑑』によれば大湯利吉は東京市本所区表町で「日の出湯」を営んでいる。名鑑は誤記カ。		54	左柱・下段	西願嘉一	源泉湯	東京府北豊島郡尾久町

※『昭和4年 六大都市府県下浴場名鑑』と照合して作成。青色マスは横浜の銭湯経営者。